

平成 年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	すわ地域アールブリュットによる共生社会づくり推進事業
事業主体 (連絡先)	アートで共生社会づくりを目指す会 代表 武山 弥生
事業区分	8 その他地域の元気を生み出す地域づくりに資する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	827,140 円 (うち支援金: 661,000 円)

事業内容

障がい者のアート活動を啓発し一般の人々も一緒にワークすることにより、障がいの有無をこえたインクルーシブでダイバーシティのある共生社会づくりが推進され、諏訪地域を元気にすることができるとして、①中央から著名な講師を招いてのワーク&セミナー、②毎月の定期的な身体ワーク、③音楽ライブ、④作品の常設展、⑤作品のレンタル事業を実施した。

- ・アートワーク&セミナー:7/28、29 延べ84人参加
- ・身体ワーク:4月～翌年3月12回延べ 延べ48人参加
- ・音楽ライブ&カホンワーク:10/14 55人参加
- ・アート作品常設展:11/1～3/21 約1000人が来場
- ・アート作品レンタル事業:1月～3月2店舗に貸与



【アートワーク&セミナー】

【目標・ねらい】

- ① 障がい者アートの啓発と支援
- ② 障がい者との交流の場の創生
- ③ 相互理解と共生社会の推進
- ④ アートで地域を元気にする

事業効果

- ① 支援金を活用し、中央から講師を迎えることができ、障がい者アートの啓発ができた。また、作品の制作者に借用料を支払うことで経済的、精神的な支援ができた。
- ② ワークやライブにより場が生まれ、身体表現や音楽といった言葉を越えた心の交流ができた。
- ③ 障がい者とワークをすること、作品に触れることでお互いを理解し、共に楽しむ機会を提供し共生社会づくりの第一歩が踏み出せたと感じている。
- ④ 障がい者のアート作品展、レンタルにより人々が作品のもつ力により、元気になれたと言ってくれた。

※自己評価【 B 】

【理由】

・ワークショップ、ライブ、作品展の達成率はいずれも100%を超えているのでAとしたいが、レンタル事業が諸事情により達成率20%であり、今年度はBとする。

今後の取り組み

31年度も、ワークショップ&セミナー、作品展、作品レンタル事業を継続するとして元気づくり支援に応募をしている。採択がなくても7月6、7日に昨年と同じくアートディレクターの中津川浩章氏と作家の田口ランディ氏を招きワーク&セミナーを開催する運びとなっている。これによって、諏訪地域に、質の高いアート活動が根付くことを期待している。なお、障がい者への作品募集やレンタル先への営業活動、作品展も4月から継続して実施している。昨年度の反省に基づき、今年度は事業システムの構築を踏まえて活動する。また、障がい者アートには①経済的な支援②発表の場③制作場所の3つが不可欠だと考え、今年度中に③にあたるアトリエを事業所として作りたいと考え、昨年11月から準備している。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある